

住宅改修後の利用者の主たる生活改善状況一覧表

A 要介護度が下がったケース

		疾患等	要介護度	改修内容	改修費
1	男性(54才)	脳梗塞、右マヒ	要介2→要支2	手すり設置8ヶ所	128,000
2	女性(85才)	腰部圧迫骨折に伴う腰痛	要介2→要介1	手すり設置10ヶ所 浴室折れ戸交換	261,000
3	女性(82才)	左上腕骨骨折	要支2→非該当	手すり設置3ヶ所 浴槽交換	152,000
4	女性(76才)	左右変形性膝関節症 頸椎ヘルニア	要支1→非該当	手すり設置6ヶ所	140,000

B 介護が軽減されたケース

		疾患等	要介護度	改修内容	改修費
1	女性(81才)	大腿骨骨折	要介1	手すり設置2ヶ所	80,000
2	女性(86才)	認知症、ADL低下	要支1	手すり設置2ヶ所	84,000
3	男性(80才)	うつ病、ADL低下	要介1	手すり設置4ヶ所	63,200
4	女性(71才)	脊柱管狭窄症 膝関節痛、糖尿病	要支2	UBの交換 手すり設置3ヶ所	1,078,000
5	男性(78才)	ひきこもり、ADL低下	要介1	手すり設置4ヶ所 床のかさ上げ	168,200
6	男性(76才)	変形性膝関節症 脳梗塞、左マヒ	要支2	外階段手すり設置	175,000
7	女性(47才)	脳梗塞、右マヒ	要介1	手すり設置2ヶ所	46,500
8	男性(72才)	脳梗塞、膀胱がん	要介1	門扉の開き勝手交換 階段路面舗装 階段手すりの設置	230,000
9	男性(79才)	認知症、筋力低下	要介2	手すり設置3ヶ所 ふみ台設置	129,260
10	女性(74才)	くも膜下出血、左マヒ	要介2	手すり設置2ヶ所	47,222
11	女性(92才)	認知症、下肢筋力低下	要介2	手すり設置2ヶ所	47,223
12	女性(94才)	くも膜下出血 短期記憶障害	要介1	手すり設置4ヶ所	58,000
13	男性(88才)	認知症、筋力低下	要介1	屋外手すり設置1ヶ所	114,580
14	女性(71才)	進行性核上性マヒ	要支2	屋外手すり設置4ヶ所	62,580
15	男性(47才)	肝硬変、糖尿病	要介1	手すり設置1ヶ所	54,885
16	男性(84才)	筋力低下 パーキンソン病症候群	要介1	手すり設置1ヶ所	90,810
17	女性(62才)	乳がん	要介1	手すり設置3ヶ所	114,200
18	女性(70才)	がん摘出手術後の足の痺れ 腰痛、坐骨神経痛	要支1	手すり設置8ヶ所	219,275
19	男性(77才)	脊柱間狭窄症	要介2	手すり設置10ヶ所	136,350
20	男性(81才)	緑内障、下肢筋力低下 前立腺がん	要支2	手すり設置8ヶ所	159,460

C 不安感が解消され自立生活の継続が可能となったケース

		疾患等	要介護度	改修内容	改修費
1	男性(74才)	多発性筋炎 間質性肺炎	要支1	手すり設置1ヶ所	21,945
2	男性(81才)	下肢筋力低下	要支1	手すり屋内、外5ヶ所	185,000
3	女性(72才)	変形性膝関節症	要支1	手すり設置7か所 浴槽交換	420,000
4	女性(82才)	膝痛	要支1	手すり設置内、外3ヶ所	114,000
5	女性(79才)	内部疾患による歩行困難	要支1	段差解消1ヶ所 手すり設置1ヶ所	180,000
6	女性(76才)	ADL低下	要支1	段差解消2ヶ所 手すり設置6ヶ所 開き戸を折れ戸に交換	239,340
7	女性(80才)	右大腿骨頸部骨折	要支1	手すり設置4ヶ所	63,000
8	男性(102才)	四肢筋力低下	要支2	床段差解消	245,370
9	女性(76才)	腰部脊柱管狭窄症 胸腰椎圧迫骨折	要支2	手すり設置4ヶ所	172,223
10	男性(77才)	坐骨神経痛	要支2	手すり設置1ヶ所	18,500
11	女性(83才)	膝、腰痛	要支2	手すり内、外10ヶ所	230,000
12	女性(76才)	膝痛	要介1	手すり設置5ヶ所 浴室折れ戸に交換	134,560
13	男性(73才)	両下肢筋力低下 両膝痛、糖尿病	要介1	手すり設置2ヶ所 トイレ戸吊り元交換	58,000
14	男性(75才)	下肢筋力低下	要介1	階段手すり設置	53,000
15	女性(79才)	脳梗塞右マヒ 子宮頸がん	要介1	手すり設置5ヶ所	103,400
16	女性(85才)	下肢筋力の低下	要介1	手すり設置3ヶ所	74,120
17	男性(91才)	筋力の低下	要介2	アプローチ舗装	455,000
18	女性(73才)	パーキンソン病による筋力低下	要介2	手すり設置	176,000
19	女性(96才)	筋力低下	要支1	木製式台による段差解消	209,085
20	女性(88才)	骨粗鬆症、変形性膝関節症 脊柱間狭窄症	要介1	手すりの設置3ヶ所	112,540
21	女性(83才)	筋力低下 狭心症、高血圧	要介1	手すり設置1ヶ所	39,350
22	女性(78才)	膝関節痛	要介1	手すり設置3ヶ所 引戸交換2ヶ所 段差解消3ヶ所	210,800
23	女性(86才)	高齢による歩行困難	要介2	手すり設置5ヶ所 段差解消(式台)	123,400
24	女性(85才)	両下肢筋力の低下 膝痛 腰痛	要介1	手すり設置6ヶ所 段差解消(式台) 建具敷居撤去4ヶ所	135,400
25	女性(83才)	左股関節頸部骨折(人工関節) 骨粗鬆症	要介1	手すり設置5ヶ所	125,420
26	女性(54才)	右股関節変形症	要介1	手すり設置6ヶ所 段差解消1ヶ所 床材の変更1ヶ所	206,475
27	女性(93才)	変形性膝関節症	要支1	手すり設置3ヶ所 床材の変更1ヶ所	125,050
28	女性(80才)	右大腿骨頸部骨折手術後 脊柱間狭窄症 坐骨神経痛	要支2	手すり設置5ヶ所 段差解消及び 通路面の材料変更 1ヶ所 扉の交換1ヶ所 入浴補助用具 シャワーチェア-他3点	703,085 59,100
29	男性(87才)	筋力の低下、認知症	要介1	手すり設置1ヶ所	16,960

事例 NO.A-1				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 54 才	要支援 1 2	脳梗塞 右半身麻痺
		女 才	要介護 1 ②	
家族構成				
	单身	① 高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妻の見守り、一部介助にて生活。 ・ 介助者の負担が大きい。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立での生活を目指し、妻の介護の負担を軽減する。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ ② 転倒防止 ・ ③ 介護力の軽減 		
改修内容	トイレ(1F・2F)	タテ手すり 各1ヶ所	階段	タテ手すり 各1ヶ所
	浴室	ヨコ手すり 各1ヶ所	〃	ヨコ手すり 各1ヶ所
	〃	L型手すり 各1ヶ所	玄関	L型手すり 各1ヶ所
	〃	タテ手すり 各1ヶ所	合計	128,000 -(税別)
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少しずつ手すりを利用し自立での生活が送れ、妻の介護の負担が軽減した。 ・ 1年半後、「要支援2」に変更。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ④ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ ⑤ 介助の必要がなくなった ⑥ 介護が楽になった ⑦ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.A-2				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 85 才	要支援 1 2 要介護 1 ②	腰部圧迫骨折に伴う腰痛
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(夫、息子の3人)	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圧迫骨折後、慢性的な腰痛がある。 ・ 痛みから日常生活の活動量が減り、下肢筋力と体力の低下により自宅内での転倒が目立ち、物忘れや感情が不安定になっている。 ・ 浴槽への移乗が困難になっており、入浴することがおっくうになっている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夫、息子ともに介護力が低く、見守りもままならない。 ・ 出来る限り自分で安全に日常生活を送れるようにしたい。 ・ 転倒のない生活、入浴で清潔を保ちたい。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	居間、廊下、トイレ、洗面、脱衣所、浴室に手すり設置 10ヶ所 浴室 折れ戸へ交換 合計 261,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉用具(シャワーチェア、浴槽内いす)も併用することで安心して入浴できるようになり、浴槽への移乗が楽に行えている。 ・ 自宅内での転倒がなくなった。 ・ 外出する気力ができて、デイサービスの利用をはじめた。(週1回入浴サービスなし) ・ 「要介護1」に変更。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.A-3				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 82 才	要支援 1 ② 要介護 1 2	左上腕骨骨折
	家族構成			
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴槽のまたぎが高く、浴槽に入る際に危険性がある。 ・ 玄関框の昇降での転倒リスクが高い。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して入浴したい。 ・ 浴槽に入る機会がほとんどなくなっている。 ・ 玄関框の昇降も本人が危険を認識しており、出かけるのがおっくうになっている。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	浴槽交換 浴室 : ヨコ手すり 2ヶ所 玄関 : タテ手すり 1ヶ所 合計 152,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴時、外出時の安全確保がなされた。 ・ 入浴では浴槽に入る機会が増加した。 ・ 玄関框の昇降がやりやすくなり、外出もしやすくなった。 ・ 要支援2 → 「非該当」 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.A-4				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 76 才	要支援 ① 2 要介護 1 2	左右変形性膝関節症 頸椎ヘルニア
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(長女))
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> 歩行が不安で動くことがおっくうになっている。 活動量の低下が問題となっている。 外出がしにくくなっている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> 室内移動と外出を安全に行いたい。 不安を取り除き、動きやすくしたい。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 安全性の確保 不安感の解消 ADLの低下の抑える 自立生活の継続 意欲の向上 転倒防止 介護力の軽減 			
改修内容	<p>門扉の交換(軽く動くようにした) 廊下・玄関・アプローチ : ヨコ手すり 5ヶ所 トイレ : タテ手すり 1ヶ所 ベッドサイド : レンタル手すり</p> <p style="text-align: right;">合計 498,000 -(税別)</p>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> 移動が安全になり気持ちが前向きになった。 活動量が増え工事後に 要支援1 → 「非該当」 になった。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 不安なく動けるようになった 楽に動けるようになった あきらめていたことが出来るようになった 介助の必要がなくなった 介護が楽になった 要介護度が下がった 			
事例提供事業者	(株)高齢者住環境研究所			

事例 NO.B-1				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		東京都	男 才 女 81 才	要支援 1 2 要介護 ① 2
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(娘家族))
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1Fで娘家族生活しており、今まで通り2Fで自立した生活を送りたいが階段昇降に不安を抱いている。 ・ 娘の見守りで現在は行っている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自力での階段昇降を安全に行う。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
改修内容	階段 ヨコ手すり タテ手すり 2ヶ所 合計 80,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立での階段昇降が安心して行え、骨折前のように2Fでの自立した生活が行えるようになった。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 			
事例提供事業者	(株)高齢者住環境研究所			

事例 NO.B-2				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 86 才	要支援 ① 2 要介護 1 2	認知症 高齢によるADL低下
	家族構成			
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(孫))
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅での入浴に不安を抱いている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅で自立して入浴を安全に行えるようにしたい。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	浴室 L型手すり ヨコ手すり 2ヶ所 合計 84,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 孫が在宅時にしか入浴できなかったが、不在時でも安心して入浴が行えるようになった。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.B-3				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		東京都	男 80 才 女 才	要支援 1 2 要介護 ① 2
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 78才の妻が介助しているが、妻にも腰痛があり負担になっている。 ・ 日によって体調の変化があり、体調が悪いと立位が保持できず妻の介助力が増している。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妻の介助なしで排泄、入浴動作をできるようにする。 ・ 腰痛の妻にとっても有効な改修とする。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 		
改修内容	トイレ 手すりの設置 1ヶ所 浴室 " 3ヶ所			合計 63,200 -(税別)
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手すりを使うことでこれまで介助されていた動作が1人でできるようになり、妻の介助の不安も解消された。 ・ 入浴が見守りでできるようになった。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介護の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.B-4				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 71 才	要支援 1 (2) 要介護 1 2	脊柱管狭窄症 膝関節症 糖尿病
	家族構成			
	(単身)	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手足のしびれや膝痛により、立ち座り、またぎ、段差昇降が困難。 ・ 入浴時のまたぎに台を利用しても介護が必要。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人で入浴が行えるようにする。 ・ 入浴時の転倒防止と介助負担の軽減を図る。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ (安全性の確保) ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安感の解消 ・ (自立生活の継続) ・ (転倒防止) ・ (介護力の軽減) 			
改修内容	浴室改修(UBをUBに交換し出入口段差解消 浴槽またぎ高さを600mm→450mmに交換) 都設備給付 介護保険住宅改修 手すりの取付け 3ヶ所 合計 1,078,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴室への出入りがスムーズになり自立。 ・ 浴槽への出入り時の一時介助が不要となり自立。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ (不安なく動けるようになった) ・ (楽に動けるようになった) ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ (介助の必要がなくなった) ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.B-5				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		東京都	男 78 才 女 才	要支援 1 2 要介護 ① 2
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(妹家族2人)	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ADLは自立しているが、ベッドにいる時間が増えており、できる限りの自立を家族が希望している。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> 排泄と入浴動作の自立と安全性の確保。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 安全性の確保 不安感の解消 ADLの低下の抑える 自立生活の継続 意欲の向上 転倒防止 介護力の軽減 		
改修内容	<p>トイレ 床のかさ上げ 手すりの設置 1ヶ所</p> <p>浴室 手すりの設置 3ヶ所</p> <p style="text-align: right;">合計 168,200 -(税別)</p>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> 家族は安心感が増した。 トイレ内での動きがスムーズに行えるようになった。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 不安なく動けるようになった 楽に動けるようになった あきらめていたことが出来るようになった 介助の必要がなくなった 介護が楽になった 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.B-6				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		埼玉県	男 76 才 女 才	要支援 1 ② 要介護 1 2
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(長女夫婦)	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脳梗塞入院時の廃用による下肢筋力低下のため、通院および通所のために外出する際に階段の昇降が容易に出来ず、妻の介助が必要。 ・ 精神的不安から閉じこもり傾向になっている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妻の介助を見守り程度にする。 ・ 残存能力を活かし、自立して階段を昇降することで意欲向上につなげる。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ ② 自立生活の継続 ・ ③ 意欲の向上 ・ ④ 転倒防止 ・ ⑤ 介護力の軽減 			
改修内容	外部階段に手すりの設置(折り返し階段) 長さL=3100 合計 175,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手すりを利用することで自立して外出できるようになった。(通院、通所) ・ 妻の介助が必要なくなり見守りで行えるようになった。 ・ 外出への意欲が向上した。(閉じこもりが解消した) 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 不安なく動けるようになった ・ ② 楽に動けるようになった ・ ③ あきらめていたことが出来るようになった ・ ④ 介助の必要がなくなった ・ ⑤ 介護が楽になった ・ ⑥ 要介護度が下がった 			
事例提供事業者	キヨタ株式会社 キヨタ埼京店			

事例 NO.B-7				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才	要支援 1 2	脳梗塞による右半身麻痺
		女 47 才	要介護 ① 2	
家族構成				
单身	高齢者夫婦のみ	同居(両親、兄弟と同居)		
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> 残存能力を駆使して出来ることを増やすことが、今後の長期の自立生活に欠かせないが、身体の状態を受容出来ず生活不活性に陥っている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> 現在の生活は自宅療養で、終日在宅している。 まずは排泄後の始末を自立させ、自信をつけることで今後の課題取り組みの切っ掛けとする。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 安全性の確保 不安感の解消 ADLの低下の抑える 自立生活の継続 意欲の向上 転倒防止 介護力の軽減 		
改修内容	住宅改修：トイレ内に手すり取付・・・出入り及び方向転換、立ち座り 2ヶ所 <div style="text-align: right;">合計 46,500 -(税別)</div>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> 家族の協力によりトイレ内での動作が完全に自立できてきた。 塞ぎごみがちの生活から一歩抜け出して、現在では自分で調理したいと意欲が湧いてきており、電磁調理器の導入をして、ヘルパーの補助を受けながら食事の支度をしている。 今後は外出にむけての課題をケアマネージャーが調整中。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 不安なく動けるようになった 楽に動けるようになった あきらめていたことが出来るようになった 介助の必要がなくなった 介護が楽になった 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		キヨタ株式会社 キヨタ東京中央店		

事例 NO.B-8				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		神奈川県	男 72 才 女 才	要支援 1 2 要介護 ① 2
家族構成				
	单身	高齡者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脳梗塞、膀胱がんが再発し、その術後、散歩中に転倒し肋骨を骨折。その為外出が減り下肢筋力が低下した。 ・ 奥様の介助で、歩行時は小刻みかつすり足で何とか外出ができる。(4段階がある) 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外出をなるべく1人でできるようにしたい。(奥様の介助軽減も含め) ・ より安全に階段を降りたい。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 ・ 不安感の解消 ・ 自立生活の継続 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 門扉を外開きから内開に変更 ・ 階段踏面の舗装 ・ 階段両脇に手すりを設置 <p style="text-align: right;">合計 230,000 -(税別)</p>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 奥様の介助なしに外出ができるようになった。 ・ 転倒の不安がなくなった。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 			
事例提供事業者		高住研キヨタ(株)		

事例 NO.B-9					
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等	
		栃木県	男 79 才 女 才	要支援 1 2 要介護 1 ②	認知症、心不全 筋力低下
家族構成					
	单身	① 高齢者夫婦のみ	同居()		
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両股関節の障がいを持つ妻にとって、夫の介助が負担である。 ・ 歩行はふらつきがあり常に見守りと介助が必要である。 				
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妻の介助を軽くする。 ・ 転倒することなく、安全に生活する。 				
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ① 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安感の解消 ・ 自立生活の継続 ・ 転倒防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護力の軽減 		
改修内容	玄関 ふみ台設置(両側手すり付) トイレ L型手すり取付 ヨコ手すり取付 浴室 ヨコ手すり取付			合計 129,260 -(税別)	
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外出、排泄、入浴が声かけ程度で自立してできるようになった。 				
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ① 不安なく動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった 	<ul style="list-style-type: none"> ① 楽に動けるようになった ・ 介護が楽になった 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者	(株)あいる				

事例 NO.B-10				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		栃木県	男 才 女 74 才	要支援 1 2 要介護 1 (2)
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	(同居) 息子夫婦)
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車いす使用でトイレが使用できない。 ・ 息子夫婦は自営業のため、忙しく介助が負担となっている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ動作の自立をめざす。 ・ 家族に迷惑をかけないようにする。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
改修内容	トイレ内 手すり取付 L型 2本 合計 47,222 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレが一人でできるようになり、リハビリ意欲が向上した。 ・ 入浴も自宅のできる程になった。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった (楽に動けるようになった) ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 			
事例提供事業者	(株)あいる			

事例 NO.B-11				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		栃木県	男 才 女 92 才	要支援 1 2 要介護 1 (2)
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	(同居) 四男夫婦)
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足の痛みが強く、浮腫、しびれもあり車椅子生活をしている。 ・ 四男夫婦は就労のため常時介護が難しく、小規模多機能サービス利用で生活している。 ・ 熱心なりハビリにより、当初の介護4が介護2となり、杖と手すりです歩行可能となったが、自宅にはつかまる所がなく危険であった。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅時間を長くして家族とゆっくりすごせるようにする。 ・ 夜間のトイレ介助を楽にする。 ・ 安全に外出できるようにする。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 ・ 不安感の解消 ・ 自立生活の継続 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
改修内容	玄関とトイレに手すりの設置 L型 2本 合計 47,223 - (税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロング、ショートステイ利用がなくなり、本人が明るくなった。 ・ トイレ介助が楽になり家族がおだやかになった。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった (楽に動けるようになった) ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった (介護が楽になった) ・ 要介護度が下がった 			
事例提供事業者	(株)あいる			

事例 NO.B-12				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		東京都	男 才 女 94 才	要支援 1 2 要介護 ① 2
家族構成				
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近居の娘や孫娘が一部介助を行っている。 ・ 何かに掴まっていれば立位保持、座位保持が可能なのでしっかり掴まる所が欲しい。 ・ 一部介助の娘も高齢で体力的に限界を感じている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動時の安定、安全とトイレ内での座位保持の安定を図り、介助者の負担を軽減する。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	廊下、トイレに手すり設置 4ヶ所 合計 58,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短期記憶障害もあり、一部介助は免れないが移動の安全性、トイレでの座位保持では、見守りで対応できる様になり介護負担は軽減された。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.B-13				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	神奈川県	男 88 才	要支援 1 2	加齢による筋力低下 認知症
		女 才	要介護 ① 2	
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(妻、次女3人暮らし)	
日常生活上の問題点	玄関から門扉まで階段があるが昇降動作が不安定。特に昇りの際、妻の介助により階段を昇るが高齢の妻と共に転倒する危険がある。本人は認知症のため自覚は無い。			
改修目標	介助の軽減と共に妻と共に転倒する危険を避ける。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ <input checked="" type="checkbox"/> 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ○ 転倒防止 ○ 介護力の軽減 		
改修内容	外部階段に手摺の設置 手摺設置 L=2000 支柱4本 <div style="text-align: right; color: red;">合計 114,580-(税別)</div>			
改修後の生活変化	手摺を使い階段を昇ることでふらつきが無くなった。 見守り程度になった。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ○ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ○ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		NPO法人 地域住環境改善センター		

事例 NO.B-14				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	神奈川県	男 才	要支援 1 ②	進行性核上性麻痺 腰痛
		女 71 才	要介護 1 2	
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<p>小刻みな歩行で見守り必要。</p> <p>転倒もすることもあるが、その際、上肢が付いて行かず身体から前に倒れる。</p>			
改修目標	屋内では見守りなく移動できるようにしたい。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 ・ 不安感の解消 ・ 自立生活の継続 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<p>廊下、トイレに手すりの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ 1ヶ所 ・ 廊下 3ヶ所 <p style="text-align: right;">合計 62,580-(税別)</p>			
改修後の生活変化	現在のところ見守りなく屋内の移動が可能となっている。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		NPO法人 地域住環境改善センター		

事例 NO.B-15				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	神奈川県	男 47 才	要支援 1 2	糖尿病、肝硬変
		女 才	要介護 ① 2	
	家族構成			
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(母、妻、長男、長女)	
日常生活上の問題点	家族の介助なしではトイレでの立ち座りが困難。			
改修目標	日中一人でトイレに行けるようにする。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ手すり1ヶ所 ・ 浴室手すり2ヶ所 ・ 廊下手すり1ヶ所 ・ 敷居段差解消2ヶ所 <p style="text-align: right;">合計 54,885-(税別)</p>			
改修後の生活変化	<p>トイレでの一人で立ち座りが可能となった。</p> <p>自宅内での移動が安定した</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		NPO法人 地域住環境改善センター		

事例 NO.B-16				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	神奈川県	男 84 才	要支援 1 2	加齢による筋力低下 パーキンソン症候群・弱視
		女 才	要介護 ① 2	
家族構成				
单身	高齢者夫婦のみ	同居()		
日常生活上の問題点	妻の見守りと一部介助で入浴しているが、老老介護となっており妻の負担が大きい。			
改修目標	介助を無くし見守り程度にする。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ ② 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ ③ 転倒防止 ・ ④ 介護力の軽減 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・浴室手すり1ヶ所 ・玄関手すり1ヶ所 ・玄関外手すり(支柱2本)1ヶ所 <p style="text-align: right;">合計 90,810-(税別)</p>			
改修後の生活変化	手摺を使い一人での跨ぎ越しが可能となった。 見守りから確認程度になった。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 不安なく動けるようになった ・ ② 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ ③ 介助の必要がなくなった ・ ④ 介護が楽になった ・ ⑤ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		NPO法人 地域住環境改善センター		

事例 NO.B-17				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		神奈川県	男 才 女 62 才	要支援 1 2 要介護 ① 2
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<p>夫の介助により便器への乗り移りをしているが腰痛のため負担が大きい。</p> <p>日によって状態が変わり、介助なしでは立位も取れないときがある。</p> <p>外出時の玄関から外階段を通るのが転びそうで不安。</p>			
改修目標	<p>介助なしで便器へ乗り移りできるようにする。</p> <p>外出時の不安を解消する。</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ内手すり3ヶ所 ・ 玄関内手すり1ヶ所 ・ 外部階段手すり(支柱3本)1ヶ所 <p style="text-align: right; color: red;">合計 114,200-(税別)</p>			
改修後の生活変化	<p>手摺を使い車椅子から立ち上って向きを変え便器に乗り移ることが可能となった。</p> <p>状態の良い時は見守りの必要もなくなった。</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		NPO法人 地域住環境改善センター		

事例 NO.B-18				
利用者		性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才	要支援 ① 2	がん摘出手術後の足の痺れ 腰痛、坐骨神経痛
		女 70才	要介護 1 2	
家族構成				
	単身	高齢者夫婦のみ	同居(夫、隣家に息子夫婦)	
日常生活上の問題点	足の痺れ、腰痛、膝痛でADLが低下している。 門から玄関までの2段の階段と玄関ポーチの段差を含め移動が困難になっている。 娘が車を運転して買い物等に連れて行っているが、外出の機会が減っている。 入浴、排泄、家事等すべての動作が困難になって、一部介助が必要になっている。			
改修目標	買い物等、外出の機会を増やし、意欲を持ってもらう。 日常生活範囲の動作を楽にできるようにする。			
	該当項目に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外部アプローチ 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 フレーム型 1箇所(クランク有) ・廊下 手すりの取付け 木製 I型(横) 1本 ・居室 手すりの取付け 木製 I型(横) 1本 ・浴室 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 I型(横) 3本 ・台所 手すりの取付け 木製 I型(縦、横) 2本 <p style="text-align: right;">合計 219,275-(税別)</p>			
改修後の生活変化	好きだった買い物に再び出るようになり、外出の機会を減らさずに現状維持ができて いる。 日常生活範囲の動作が無理なく、安定して行えるようになった。 浴室室内移動、浴槽またぎ動作、便器の立ち座りに介助が不要になった。			
	該当項目に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		二級建築士事務所 スタジオ・ヴォイス		

事例 NO.B-19				
利用者		性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 77才	要支援 1 2	脊柱間狭窄症
		女 才	要介護 1 2	
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(妻、隣家に息子夫婦)	
日常生活上の問題点	腰痛でADLが低下している。 玄関上がり框の昇降動作が困難で、一部介助が必要になっている。 便器への立ち座りが困難で、一部介助が必要になってきている。			
改修目標	玄関あがり框の昇降動作の安定を図り、外出の機会を増やす。 排泄動作を安定して行えるようにする。 廊下の移動を不安なく行えるようにする。 老々介助なので、妻の負担を軽減する。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関、玄関ホール 手すりの取付け 木製 I型(横) 2本 木製 T型 1本 ・ 廊下 手すりの取付け 木製 I型(縦、横) 3本 ・ 洗面所 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 I型(縦+補強板、横+補強板) 2本 ・ 便所 手すりの取付け 木製 I型(縦+補強板、横) 2本 <p style="text-align: right;">合計 136,350-(税別)</p> <p>自費工事(介護保険対象外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関 ベンチの設置(折りたたみ式) 固定式木製ベンチ 			
改修後の生活変化	玄関上がり框の昇降動作が、安定して行え不安が解消されたので、散歩等に出るようになった。 一度ベンチに腰掛けて靴の着脱を行うことで、無理な動作をしなくて良くなった。 移動、洗面、排泄動作が安定して行えるようになった。 妻の介助が不要になった。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		二級建築士事務所 スタジオ・ヴォイス		

事例 NO.B-20				
利用者		性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 81才	要支援 1 2	緑内障、下肢筋力低下
		女 才	要介護 1 2	前立腺がん
家族構成				
	単身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上	<p>室内の段差で躓くようになった。 家で過ごすことが多く、外出頻度が減っている。 頻尿で夜間も4回起床してトイレに行くが、トイレ内に手すりが無いので転倒の危険がある。 階段や浴室でも転倒のリスクが大きい。</p>			
改修目標	<p>室内での躓き、転倒の予防を図り、自宅で安全に生活を送る。 外出の機会を増やす。 妻の介助の軽減と見守りの不安をなくす。</p>			
	<p>該当項に○ (いくつかも)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関 手すりの取付け 木製 L型 1本 ・ 階段 手すりの取付け 木製 I型(傾斜、縦) 3本 ・ トイレ 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 I型(横) 1本 ・ 浴室 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 I型(出隅、横、縦) 3本 <p style="text-align: right;">合計 159,460-(税別)</p>			
改修後の生活変化	<p>玄関上がり框の昇降と靴の着脱時に手すりにつかまることで姿勢が安定し外出が増えた。 階段昇降時に手すりを伝うことで上下階の移動が楽になり、安心して行えるようになった。 トイレ内の移動と便座の立ち座り時の転倒リスクと不安が解消された。 浴室出入り、浴室室内移動、浴槽出入り時の転倒のリスクが軽減された。 気に入った自宅で安心して生活が継続できる。 妻の不安が消えて、介助や見守りをしなくて良くなった。</p>			
	<p>該当項に○ (いくつかも)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		二級建築士事務所 スタジオ・ヴォイス		

事例 NO.C-1				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	神奈川県	男 74 才 女 才	要支援 ① 2 要介護 1 2	多発性筋炎 間質性肺炎
	家族構成			
	单身	高齡者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> 筋力低下により足を上げる動作が困難である。 間質性肺炎により在宅酸素を使用している。 シャワー時、浴槽内への移動の際に体勢が不安定となり転倒の危険がある。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> 洗体移動時の転倒危険性と、本人の不安感を軽減する。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 安全性の確保 不安感の解消 ADLの低下の抑える 自立生活の継続 意欲の向上 転倒防止 介護力の軽減 		
改修内容	シャワー側壁面に横手すりの設置 I型 1本 合計 21,945 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> 手すりを使いシャワー使用時に安定した立位が保てる。 移動時の不安感が軽減された。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 不安なく動けるようになった 楽に動けるようになった あきらめていたことが出来るようになった 介助の必要がなくなった 介護が楽になった 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		高住研キヨタ(株)		

事例 NO.C-2				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		神奈川県	男 81 才 女 才	要支援 ① 2 要介護 1 2
家族構成				
	单身	③ 高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圧迫骨折後筋力低下がみられ、少しの段差でもつまずくようになり、転倒のリスクが高い。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に移動できるようにし、活動の範囲を広げ、自立した生活が送れるようにする。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ③ 安全性の確保 ・ ④ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ ⑤ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
改修内容	<p>手すりの取付け 屋外階段 トイレ 浴室 玄関 5ヶ所 (ヨコ手すり) (L型) (オフセット) (ヨコ手すり)</p> <p style="text-align: right;">合計 185,000 -(税別)</p>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく安全に生活が送れるようになり、活動の範囲が広がった。 ・ 特に屋外階段は11段程あり、外出するのも大変だったが、手すりが付いた事で外出する機会も増えている。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ③ 不安なく動けるようになった ・ ④ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 			
事例提供事業者		高住研キヨタ(株)		

事例 NO.C-3				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 72 才	要支援 ① 2 要介護 1 2	左右変形性膝関節症
	家族構成			
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴槽が高く危険なため、シャワー浴のみになっている。 ・ マンションの3階だがエレベーターがなく共用階段にも手すりがついていないため、外出がしにくくなっている。 ・ 活動量が低下し、体力や精神・身体機能に低下がみられた。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動量を増やし、廃用を防止する。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ ② ADLの低下の抑える ・ ③ 意欲の向上 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安感の解消 ・ 自立生活の継続 ・ ④ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
	浴槽交換 浴室、トイレ、玄関 : タテ手すり 5ヶ所 廊下、共用階段 : ヨコ手すり 2ヶ所 合計 420,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外出機会が増し、体力や精神・身体機能の改善がみられた。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 不安なく動けるようになった ・ ② 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.C-4				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才	要支援 ① 2	膝痛
		女 82 才	要介護 1 2	
家族構成				
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関先で転倒した経験があり、階段の昇降が不安。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立意識が高く、安全に独居生活を続けたい。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ ② 意欲の向上 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安感の解消 ・ ③ 自立生活の継続 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
改修内容	階段、玄関アプローチ、浴室入口 手すりの設置 3ヶ所 合計 114,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 階段の手すり、玄関アプローチの手すりにより、転倒の不安がなくなり、自立生活を続ける意欲がさらに高まった。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ④ 不安なく動けるようになった ・ ⑤ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.C-5				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 79 才	要支援 ① 2 要介護 1 2	内部疾患により歩行困難 伝い歩き
	家族構成			
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関アプローチの段差の昇降に不安がある。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプローチの段差を小さく2段にし、手すりをつけることで安全な外出をできるようにする。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安感の解消 ・ 自立生活の継続 ・ 転倒防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護力の軽減
改修内容	23cmの段を約10cm x 2段に変更 手すりの設置 1ヶ所 合計 180,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安が解消され外出の機会が増えた。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽に動けるようになった ・ 介護が楽になった 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要介護度が下がった
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.C-6				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 76 才	要支援 ① 2 要介護 1 2	ADLの低下
	家族構成			
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	・ 段差でのつまずきが多く、転倒への不安感が増大している。			
改修目標	・ 転倒防止と転倒への不安感をなくす。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 ・ 不安感の解消 ・ 自立生活の継続 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	廊下 敷居下段差へのミニスロープ設置 2ヶ所 手すりの設置 3ヶ所 トイレ 手すりの設置 1ヶ所 浴室 開き戸を折れ戸に交換 手すりの設置 2ヶ所 <div style="text-align: right;">合計 239,340 -(税別)</div>			
改修後の生活変化	・ 独居への不安感が解消され、無理のない安全な生活が可能になった。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.C-7				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 80 才	要支援 ① 2 要介護 1 2	右大腿骨頸部骨折
	家族構成			
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> 生活階は2階 1階には仕事場があるが、階段に手すりがなく、仕事する機会が減少しており意欲が低下してきている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> 仕事場へ安全に移動できるようにしたい。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ① 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 不安感の解消 ・ 自立生活の継続 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
改修内容	階段 ヨコ手すり 1ヶ所 タテ手すり 3ヶ所 合計 63,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> 仕事場に立てるようになり、意欲が出てきている。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ① 不安なく動けるようになった ② 楽に動けるようになった ③ あきらめていたことが出来るようになった <ul style="list-style-type: none"> ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.C-8				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	栃木県	男 102才	要支援 1 ②	四肢筋力低下
		女 才	要介護 1 2	
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(嫁、孫)	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ デイサービスを利用するが足浴のみで、入浴は絶対に自宅だという思いが強い。 ・ 自宅浴室は段差があり、寒く、浴槽も深い。 ・ 何度か転倒していて家族は心配している。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に自宅で入浴できるようにする。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
改修内容	浴室、床、段差解消 合計 245,370 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅で安心して入浴できるようになった。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 			
事例提供事業者	(株)あいる			

事例 NO.C-9				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	栃木県	男 才	要支援 1 (2)	腰部脊柱管狭窄症 胸腰椎圧迫骨折
		女 76 才	要介護 1 2	
家族構成				
	(単身)	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活のこだわりがあり、毎日2階の部屋の窓の開閉、洋服の出入れ等で階段を昇降したい。 圧迫骨折によってコルセットを使用している。 急階段であるためヘルパーの利用を検討するが自分で昇降の意思が強く、息子家族は転倒を心配。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> 安全でゆっくり昇降できるようにする。 自宅で安全に入浴できるようにする。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 安全性の確保 不安感の解消 ADLの低下の抑える 自立生活の継続 意欲の向上 転倒防止 介護力の軽減 		
改修内容	階段両側の手すり取付 浴室の手すり取付 2本 <div style="text-align: right;">合計 172,223 -(税別)</div>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> 両側手すりを使いゆっくりと座位のまま階段を降りることができる。 自宅入浴ができるようになった。 生活意欲が向上した。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> 不安なく動けるようになった 楽に動けるようになった あきらめていたことが出来るようになった 介助の必要がなくなった 介護が楽になった 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)あいる		

事例 NO.C-10				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	神奈川県	男 77 才	要支援 1 2	坐骨神経痛
		女 才	要介護 1 2	
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 坐骨神経痛により腰から足にかけて痛みや腫れがあり、ふらついて玄関の框から落下したことがある。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に玄関の上がり框の昇降が出来るようにする。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	玄関に手すりの設置 タテ手すり1本 合計 18,500 ー(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手すりを使い安全に移動ができるようになった。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		高住研キヨタ(株)		

事例 NO.C-11				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才	要支援 1 2	膝、腰に痛み
		女 83 才	要介護 1 2	
家族構成				
	○ 単身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 独居を続けるにあたり不安なく安全にしておきたい。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 階段、玄関、入浴、トイレでの動作を安全に行えるようにする。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	玄関アプローチ、玄関、トイレ、階段、浴室 手すりの設置 10ヶ所 合計 230,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 別居している息子から独居を心配されるようになったが、手すりをつけたことで本人は自信をもって動作することができるようになり、息子も安心している。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.C-12				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 76 才	要支援 1 2 要介護 ① 2	膝の痛みで立ち座りが困難
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居()	2世帯住宅の2階に息子家族
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1階で生活を送っているが膝痛で掃除、買い物はヘルパー(自費)に依頼。 ・ 出来る限り安心した自立生活を継続したいと本人も家族も考えている。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 膝への負担を軽くし、自立した生活を継続する。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 			
改修内容	玄関上がり框の昇降時の手すり 1ヶ所 便器立ち座り用手すり 1ヶ所 浴室 手すり 3ヶ所 浴室開き戸を折れ戸に交換 <div style="text-align: right;">合計 134,560 -(税別)</div>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族に迷惑をかけないですむという安心感と安全な自立した生活ができるようになった。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 			
事例提供事業者	(株)高齢者住環境研究所			

事例 NO.C-13				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		東京都	男 73 才 女 才	要支援 1 2 要介護 ① 2
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(妻と長男))
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガンの手術後遺症により、両下肢筋力の低下が著しくバランスが悪い。 ・ 玄関の上がり框の昇降及び便器の立ち座りに負担が大きい。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に外出しやすくトイレを安全に使用できるようにする。 ・ トイレ内での転倒時の救出をしやすくする。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安感の解消 ・ ② 自立生活の継続 ・ ③ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 	
改修内容	玄関、トイレ内、手すりの設置 2ヶ所 トイレ開き戸の吊元変更 合計 58,000 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人は安全に動きやすくなり満足している。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ④ 不安なく動けるようになった ・ ⑤ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 			
事例提供事業者	(株)高齢者住環境研究所			

事例 NO.C-14				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 75 才	要支援 1 2	下肢筋力の低下
		女 才	要介護 ① 2	
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2Fが寝室となっているが、トイレは1Fのみなので夜間時の2Fトイレに行く際、転倒落下の不安が常にある。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に安心して階段を昇り降りするようにする。 			
該当項に〇 (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ 意欲の向上 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安感の解消 ・ 自立生活の継続 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 	
改修内容	階段に連続ヨコ手すりの設置 <div style="text-align: right;">合計 53,000 -(税別)</div>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安で恐かった気持ちが無くなった。 ・ 夜間時になるべくトイレに行かないために水も飲まないようにしていたが、今では普通に飲食できるようになった。 			
該当項に〇 (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽に動けるようになった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 	
事例提供事業者		高住研キヨタ(株)		

事例 NO.C-15

利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等																
	神奈川県	男 才 女 79 才	要支援 1 2 要介護 ① 2	子宮頸がん 右片麻痺(脳梗塞)																
家族構成																				
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()																	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 49才で子宮頸がんを発症。 ・ 数年後、脳梗塞を発症し右片麻痺になる。軽度で済んだが移動は伝い歩行。 ・ 強風でバランスを崩し転倒し、腰を強打したことで、歩行状態は悪化。 ・ 転倒の危険は常にある。 																			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルパーによる日常介護(掃除、洗濯、入浴)を行っているが、動線上の段差に手すりを設置、転倒を防止する。 																			
該当項に○ (いくつかも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ ② ADLの低下の抑える ・ ③ 意欲の向上 ・ ④ 不安感の解消 ・ ⑤ 自立生活の継続 ・ ⑥ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 																			
改修内容	<p>手すり取付</p> <table border="0"> <tr> <td>玄関、廊下</td> <td>1ヶ所(ヨコ)</td> <td>浴室</td> <td>1ヶ所(ヨコ)</td> </tr> <tr> <td>洗面入口</td> <td>1ヶ所(タテ)</td> <td>浴室</td> <td>1ヶ所(L型)</td> </tr> <tr> <td>浴室入口</td> <td>1ヶ所(タテ)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>合計</td> <td>103,400 -(税別)</td> </tr> </table>				玄関、廊下	1ヶ所(ヨコ)	浴室	1ヶ所(ヨコ)	洗面入口	1ヶ所(タテ)	浴室	1ヶ所(L型)	浴室入口	1ヶ所(タテ)					合計	103,400 -(税別)
玄関、廊下	1ヶ所(ヨコ)	浴室	1ヶ所(ヨコ)																	
洗面入口	1ヶ所(タテ)	浴室	1ヶ所(L型)																	
浴室入口	1ヶ所(タテ)																			
		合計	103,400 -(税別)																	
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室内移動が安心してできるようになった。 ・ 入浴時の介助が無くなり自立した。 																			
該当項に○ (いくつかも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ⑦ ⑧ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ ⑨ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 																			
事例提供事業者	高住研キヨタ(株)																			

事例 NO.C-16				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才 女 85 才	要支援 1 2 要介護 (1) 2	高齢による下肢筋力の低下
	家族構成			
	(单身)	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立ち座り、またぎ、段の昇降が困難になっている。 ・ 自立生活の継続を望むも不安感が増大している。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転倒事故を防止し、これまでの生活を長く継続させる。 ・ 不安感の解消。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	玄関上がり框に式台と手すりの設置 1ヶ所 和便器に腰掛け便座と手すりの設置 1ヶ所 浴室に横手すり設置 1ヶ所 合計 74,120 -(税別)			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動作が容易になり不安感が解消され、生活に自信がもてるようになった。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		(株)高齢者住環境研究所		

事例 NO.C-17				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 91 才 女 才	要支援 1 2 要介護 1 ②	高齢化に伴う筋力低下
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(息子(長男)夫婦、孫2名(成人))	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> 介護サービスは入浴援助のみで、他は家族の援助により在宅生活を継続している。 本人は趣味である庭いじりをしたいが一人で気ままに出られないのが不満、(段差や地面の凹凸により)つまらない時を過ごしている感が強い。 			
改修目標	<p>本人の生きる意欲を向上するための一つとして、庭いじりを自分の好きな時に出来ることをケアプランに盛り込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人で庭に出れる。 庭の中の移動を負担なく出来るようにする。 一部の草木を触れるようにする。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ① 安全性の確保 ADLの低下の抑える 意欲の向上 不安感の解消 ② 自立生活の継続 ③ 転倒防止 ④ 介護力の軽減 		
改修内容	<p>住改：庭の路面(地面)整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 犬庭の中を移動しやすくする。(舗装路作成) 段差解消リフト設置部の基礎作成と乗り込み部の改修 <p style="text-align: right;">合計 455,000 -(税別)</p>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> 趣味の庭いじりが出来るようになったことで気持ちに張りがでて、食欲も出て、楽しく過ごしている。 			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ① 不安なく動けるようになった ② 楽に動けるようになった ③ あきらめていたことが出来るようになった ④ 介助の必要がなくなった 介護が楽になった 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		キヨタ株式会社 キヨタ東京中央店		

事例 NO.C-18				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		東京都	男 才 女 73 才	要支援 1 2 要介護 1 ②
家族構成				
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ADLの日内変動が大きく転倒の危険がある。 パーキンソン病に対する不安が大きい。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> 終日独居による生活動線の安全性確保と生活範囲の維持。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ③ 安全性の確保 不安感の解消 ADLの低下の抑える ④ 自立生活の継続 意欲の向上 ⑤ 転倒防止 ⑥ 介護力の軽減 			
改修内容	住改：生活動線上に手すりを取付け <div style="text-align: right;">合計 176,000 -(税別)</div>			
改修後の生活変化	<ul style="list-style-type: none"> 一人で移動する際の転倒不安は軽減されて、本人も自信を取り戻すことが出来た。 移動動作の介護軽減により、訪問介護サービスの時間短縮につながった。 			
該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ⑦ 不安なく動けるようになった ⑧ 楽に動けるようになった あきらめていたことが出来るようになった 介助の必要がなくなった ⑨ 介護が楽になった 要介護度が下がった 			
事例提供事業者		キヨタ株式会社 キヨタ東京中央店		

事例 NO.C-19				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		神奈川県	男 才 女 96 才	要支援 ① 2 要介護 1 2
家族構成				
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関引き戸は重いため、外出時は勝手口を使用しているが2ヶ所の段があるため一人で出かける自信がない。 ・自宅内では入浴・排泄・転倒・玄関戸締め時の転倒に不安がある。 			
改修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便受けの確認に行きたい。 ・独居なので在宅時の危険をなくして安心して暮らしたい。 			
	該当に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ ② 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ ③ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・勝手口段差解消2ヶ所 ・浴室手摺2ヶ所 ・トイレ手摺1ヶ所 ・敷居段差解消2ヶ所 ・玄関段差解消1ヶ所 <p style="text-align: right;">合計 209,085-(税別)</p>			
改修後の生活変化	<p>勝手口からの出入りの不安が解消された。 同時に郵便受けの確認が可能となった。 在宅生活で転倒の不安が無くなった。</p>			
	該当に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ④ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ⑤ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		NPO法人 地域住環境改善センター		

事例 NO.C-20						
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度		疾患、マヒ等	
	神奈川県	男 才	要支援	1	2	骨粗鬆症、変形性膝関節症 下肢筋力低下、脊柱管狭窄症
		女 88 才	要介護	①	2	
家族構成						
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()			
日常生活上の問題点	<p>独居のため転倒等の不安があり入浴(シャワー浴も含む)は極力控えている。</p> <p>日常生活上の動線で転倒する不安がある。</p>					
改修目標	<p>不安を解消いつでも入浴できるようにしたい。</p> <p>動線上での転倒する不安を軽減したい。</p>					
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ ADLの低下の抑える ・ ① 意欲の向上 ・ ① 不安感の解消 ・ ① 自立生活の継続 ・ ① 転倒防止 ・ 介護力の軽減 				
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・浴室手すり3ヶ所 ・脱衣室手すり1ヶ所 ・廊下手・横手摺 3本 ・トイレ手すり1ヶ所 ・台所・勝手口手すり3ヶ所 <p style="text-align: right;">合計 112,540-(税別)</p>					
改修後の生活変化	<p>安心してシャワー浴が可能となった。</p> <p>体調が良い時は浴槽に入れるようになった。</p>					
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 不安なく動けるようになった ・ ① 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 				
事例提供事業者		NPO法人 地域住環境改善センター				

事例 NO.C-21						
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度		疾患、マヒ等	
	神奈川県	男 才	要支援	1	2	加齢による筋力低下・高血圧 狭心症
		女 83 才	要介護	①	2	
家族構成						
	① 単身	高齢者夫婦のみ	同居()			
日常生活上の問題点	近くに家族は住んでいるが独居のため不安がありシャワー浴のみとしている。					
改修目標	不安なく浴槽に入りたい。					
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ① 安全性の確保 ・ ② 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ ③ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ ④ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 				
改修内容	浴室内手すり1ヶ所 <div style="text-align: right;">合計 39,350-(税別)</div>					
改修後の生活変化	手摺を使い浴槽への跨ぎ越しが可能となった。					
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ ⑤ 歩に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 				
事例提供事業者		NPO法人 地域住環境改善センター				

事例 NO.C-22				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		秋田県	男 才 女 78 才	要支援 1 2 要介護 ① 2
家族構成				
	① 単身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	一人暮らしのため何とか一人で入浴、排せつできていたが、両ひざ関節痛のため和式トイレで苦勞しており掴まるところさえない。浴室も寒く段差が大きいため入浴回数を減らしている。時々近所や友人ら訪問してくれているが、自分から出かけることはない。床からの立ち上がりが困難。			
改修目標	一人で入浴、排せつできるようにする。見守り程度。 床からの立ち上がりをしやすくする。 移動をスムーズにできるよう床張替え、段差をなくす。(将来歩行補助車仕様可能に)			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全性の確保 ○ ADLの低下の抑える ○ 意欲の向上 ○ 不安感の解消 ○ 自立生活の継続 ○ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	トイレ内に手すりの設置 I型手すり1本 浴室内に手すりの設置 I型手すり2本 浴室をユニットバス化、脱衣室の床張替え 居間、脱衣室敷居ミニスロープ設置 脱衣室出入り引戸設置2ヶ処 合計 210,800(税別)対象項目分 (下水道接続工事に伴う改修工事 総工事額 225万円)			
改修後の生活変化	段差が無くなりとても楽に歩けるようになった。 玄関で靴を履くのが楽になったし、お友達と玄関先でお話が弾むこともある。 以前よりお友達が来る回数が増え、娘と一緒に食事をする事も増えた。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不安なく動けるようになった ○ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ○ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		M's 設計室		

事例 NO.C-23				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
		秋田県	男 才 女 86 才	要支援 1 2 要介護 1 (2)
家族構成				
	(単身)	高齢者夫婦のみ	同居(なし)	
日常生活上の問題点	<p>一人暮らしのためヘルパーによる見守り、入浴および排せつは一部介助。</p> <p>足元がふらつくため、自宅内では壁を伝い歩きしている。床からの立ち上がりが困難なため普段は椅子を使用しているが、玄関にもビールケースを椅子代わりとして靴を履くときの代用品としている。冬は除雪ができないので他市に住んでいる長男の家に引き取られている。</p>			
改修目標	<p>一人で入浴、排せつできるようにする。</p> <p>ゆかからの立ち上がりをしやすくする。</p> <p>一人で外に出て買い物にも行きたい。自分の田んぼや畑、山を見に行きたい。</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全性の確保 ○ ADLの低下の抑える ○ 意欲の向上 ○ 不安感の解消 ○ 自立生活の継続 ○ 転倒防止 ○ 介護力の軽減 		
改修内容	<p>トイレ内に手すりの設置 L型手すり1本、I型手すり1本</p> <p>浴室内に手すりの設置 I型手すり2本</p> <p>玄関・ホールに手すり設置、段差解消 L型手すり1本、腰掛設置</p> <p>合計 123,400円(税別) (この他福祉用具 62,600円)</p>			
改修後の生活変化	<p>段差が無くなりとても楽に歩けるようになった。</p> <p>玄関で靴を履くのが楽になり、車に乗ることもできるようになった。(運転したい意欲出た)</p> <p>お買い物にも自分で行こうという気持ちになれた。</p> <p>ヘルパーは相変わらず来るが、自分で食事を作る気になって自信がついた。</p> <p>冬に息子の家に行かなくても、ヘルパーが来てくれたら自宅で生活できるようになった。</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不安なく動けるようになった ○ 楽に動けるようになった ○ あきらめていたことが出来るようになった ○ 介助の必要がなくなった ○ 介護が楽になった ○ 要介護度が下がった(2→1) 		
事例提供事業者		M's 設計室		

事例 NO.C-24						
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等		
		秋田県	男 才 女 85 才	要支援 1 2 要介護 ① 2	両下肢筋力の低下 膝・腰痛	
家族構成						
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(本人、長男夫婦、孫1人)			
日常生活上の問題点	<p>息子夫婦の見守りにより入浴、排せつしているが、長男は勤めがあるため、日中は嫁が見一部介助している。</p> <p>時々近所や友人のところへ出かけるが、玄関の段差で靴を履くにもバランス崩すため、床にしなければ履くことができない。床からの立ち上がりが困難。</p>					
改修目標	<p>一人で入浴、排せつできるようにする。見守り程度。</p> <p>ゆかからの立ち上がりをしやすくする。</p> <p>近所や友人との交流をしやすくする。家に招き「がっこ茶っこ(お茶のみ会)」を開きたい。(自家製の漬物(いぶりがっこ)をふるまうこと)</p>					
	該当項目(いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全性の確保 ○ ADLの低下の抑える ○ 意欲の向上 ○ 不安感の解消 ○ 自立生活の継続 ○ 転倒防止 ○ 介護力の軽減 				
改修内容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>トイレ内に手すりの設置 L型手すり1本、I型手すり1本</p> <p>浴室内に手すりの設置 I型手すり2本</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>玄関・ホールに手すり設置、段差解消 L型手すり1本、踏み台設置</p> <p>各室敷居撤去フラットレール設置</p> <p>合計 135,400(税別)</p> <p>(この他福祉用具 62,600円)</p> </td> </tr> </table>				<p>トイレ内に手すりの設置 L型手すり1本、I型手すり1本</p> <p>浴室内に手すりの設置 I型手すり2本</p>	<p>玄関・ホールに手すり設置、段差解消 L型手すり1本、踏み台設置</p> <p>各室敷居撤去フラットレール設置</p> <p>合計 135,400(税別)</p> <p>(この他福祉用具 62,600円)</p>
<p>トイレ内に手すりの設置 L型手すり1本、I型手すり1本</p> <p>浴室内に手すりの設置 I型手すり2本</p>	<p>玄関・ホールに手すり設置、段差解消 L型手すり1本、踏み台設置</p> <p>各室敷居撤去フラットレール設置</p> <p>合計 135,400(税別)</p> <p>(この他福祉用具 62,600円)</p>					
改修後の生活変化	<p>段差が無くなりとても楽に歩けるようになった。</p> <p>玄関で靴を履くのが楽になったし、お友達と玄関先でお話が弾むこともある。</p> <p>以前よりお友達が来る回数が増え、みんなに「いいなあ」と言われる。</p> <p>お買い物にも自分で行って見て買いたいと思うようになった。</p>					
	該当項目(いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不安なく動けるようになった ○ 楽に動けるようになった ○ あきらめていたことが出来るようになった ○ 我慢していたことがうそのよう ○ 介助の必要がなくなった ○ 介護が楽になった ○ 要介護度が下がった 				
事例提供事業者		M's 設計室				

事例 NO.C-25				
利用者		性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才	要支援 1 2	左股関節頸部骨折(人工関節)
		女 83才	要介護 ① 2	骨粗しょう症
家族構成				
	① 单身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<p>玄関上がり框でバランスを崩し、転倒したことがある。 浴室入り口に段差があり、洗体時にもバランスを崩す危険がある。 独居なので、排泄動作時に常に転倒の危険があり、不安である。 トイレ内が狭くドアの開閉もあるので、両側に手すりが欲しいが取り付け場所が無い。</p>			
改修目標	<p>バランスを崩しやすい動作を安定して行う。 トイレ内の移動と便座への立ち座り時の転倒予防。 独居生活の継続。</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<p>・玄関 手すりの取付け 木製 I型(縦) 1本 ・浴室 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 I型(縦+補強板) 3本 ・トイレ 手すりの取付け 床固定式手すり 跳ね上げ式、肘掛、背もたれ付き</p> <p style="text-align: right;">合計 125,420-(税別)</p>			
改修後の生活変化	<p>玄関の上がり框で転倒することは無くなった。 浴室での動作が安定して行えるようになった。 トイレ内の移動と便座の立ち座り時の転倒予防と不安の解消。 トイレの手すりに肘掛、背もたれがあることで排泄動作時の姿勢が安定した。</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		二級建築士事務所 スタジオ・ヴォイス		

事例 NO.C-26				
利用者		性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才	要支援 1 2	右股関節変形症
		女 54才	要介護 ① 2	
家族構成				
	単身	高齢者夫婦のみ	同居① 夫 50代	
日常生活上の問題点	<p>右股関節変形症のため可動域制限があり、玄関で靴の着脱が困難。 T字杖、松葉杖を使用しているが、玄関ホールが絨毯のため引っかかり移動しにくい。 トイレ、浴室での動作が不安定になる。 調理が好きだが、長時間立って行うのが負担になっている。</p>			
改修目標	<p>自家用車の運転ができ外出が自立して行えるので、機会を減らさないようにする。 トイレ、浴室での動作の安定を図る。 調理を継続できるようにする。</p>			
	<p>該当項に○ (いくつでも)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<p>・ 玄関・玄関ホール 手すりの取付け 木製 I型(縦、横+補強板) 3本</p> <p>・ 玄関ホール 床材の変更 絨毯からコルクフローリング</p> <p>・ 玄関ホールと台所間 段差解消 敷居撤去、Vレール、建具加工</p> <p>・ トイレ 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 I型(縦+補強板) 1本</p> <p>・ 浴室 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 I型(横) 2本</p> <p style="text-align: right;">合計206,475-(税別)</p> <p>自費購入(介護保険対象外) ・ 調理用キャスター付きいすの導入</p>			
改修後の生活変化	<p>玄関で靴の着脱時の転倒予防と不安が解消された。 外出が継続して行え、買い物、通院等も自立して行えている。 玄関ホールから台所への移動が楽になり、転倒の不安が解消された。 トイレ、浴室での動作が安定して行えるようになった。 好きな調理を座って続けられるようになった。</p>			
	<p>該当項に○ (いくつでも)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		二級建築士事務所 スタジオ・ヴォイス		

事例 NO.C-27				
利用者		性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才	要支援 ① 2	変形性膝関節症
		女 93才	要介護 1 2	
家族構成				
	单身	高齢者夫婦のみ	同居(娘 就労のため利用者は日中独居)	
日常生活上の問題点	加齢によるADLの低下。			
	膝関節症により、階段の昇降が困難になっている。			
改修目標	洗濯等で2階に干し物をするので、階段昇降を安定して行えるようにする。 玄関ホールの床を滑りにくいフローリングに変更し、転倒の不安をなくす。 日中独居生活を安全に継続できるようにする。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 階段 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 I型(傾斜、縦) 3本 ・ 玄関ホール 床材の変更 防滑性フローリング 付け框 <p style="text-align: right;">合計 125,050-(税別)</p>			
改修後の生活変化	<p>今まで階段の柱、突出部等に捕まって行っていた昇降動作が安定して行えるようになった。 玄関ホールで転倒の不安が無くなった。 日中独居なので、より安全に過ごせるようになった。</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		二級建築士事務所 スタジオ・ヴォイス		

事例 NO.C-28				
利用者		性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	東京都	男 才	要支援 1 2	右大腿骨頸部骨折手術後 脊柱間狭窄症、坐骨神経痛
		女 80才	要介護 1 2	
家族構成				
	○ 単身	高齢者夫婦のみ	同居()	
日常生活上の問題点	<p>大腿骨骨折手術後入院中。足の痺れあり。 門から玄関まで那智黒石のはめ込みで、杖歩行では滑りやすく転倒の危険がある。 外出時転倒による大腿骨頸部骨折だったので、外出が怖くなっている。 浴室、浴槽の出入りが困難になった。 トイレは手すりの取付け済み。</p>			
改修目標	<p>独居であるがヘルパーを入れて、自立した生活を継続する。 ヘルパーをいれて、シルバーカーを使用し 外出を再開できるようにする。 ヘルパーの見守りで入浴できるようにする。</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ 転倒防止 ・ 介護力の軽減 		
改修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関 手すりの取付け 木製 I型(横+補強板) 1本 ・ 浴室 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 I型(縦) 2本 ・ アプローチ 玄関から門、勝手口 段差の解消、通路面の材料の変更 ゆるい階段3段に変更、コンクリート打設、段鼻タイル ・ アプローチ 手すりの取付け SUS樹脂被覆製 フレーム型 1箇所、I型(縦) 1本 ・ 門 扉の交換 両開き戸からスライド式門扉 <p style="text-align: right;">合計 703,085-(税別)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浴室 入浴補助用具 シャワーチェア、浴槽内すのこ、洗い場滑り止め兼衝撃吸収マット(介護保険対象外) <p style="text-align: right;">合計 59,100-(税別)</p>			
改修後の生活変化	<p>シルバーカーを使用し、ヘルパーの介助で近所への買い物等外出を再開した。 入浴はヘルパーの見守りでやっている。 息子、娘は仕事があり頻繁には訪ねてこれられないので、自立した生活の継続が大切である。</p>			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ 楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ 介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者	二級建築士事務所 スタジオ・ヴォイス			

事例 NO.C-29				
利用者	現住所(都道府県)	性別・年齢	要介護度	疾患、マヒ等
	神奈川県	男 87 才	要支援 1 2	加齢による筋力の低下 認知症
		女 才	要介護 ① 2	
家族構成				
单身	高齢者夫婦のみ	同居()		
日常生活上の問題点	妻の介助により入浴しているが高齢の妻には負担が大きい。			
改修目標	妻の介助を見守り程度にする。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①安全性の確保 ・ 不安感の解消 ・ ADLの低下の抑える ・ 自立生活の継続 ・ 意欲の向上 ・ ②転倒防止 ・ ③介護力の軽減 		
改修内容	・浴室内に手すりの設置 横手すり1ヶ所 合計 16,960(税別)			
改修後の生活変化	手摺を使い浴槽への出入りか可能となった。 妻の介護が見守り程度となった。			
	該当項に○ (いくつでも)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なく動けるようになった ・ ④楽に動けるようになった ・ あきらめていたことが出来るようになった ・ 介助の必要がなくなった ・ ⑤介護が楽になった ・ 要介護度が下がった 		
事例提供事業者		NPO法人 地域住環境改善センター		